

森のおくりもの4月



ニリンソウ（キンポウゲ科）



春の光にきらめく策川のほとりには様々な花が咲き始めています。陽だまりには、蝶が飛び始めました。鳥たちのさえずりがあちこちから聞かれます。

新しい年度が始まり、太白山自然観察の森と青葉の森緑地のレンジャーは昨年度と同じ体制で新年度を迎えました。これからも、皆様と自然のいい仲立ちが出来るように、スタッフ一同頑張っまいますので引き続きよろしく願いたします。

【写真・文 早坂 徹】

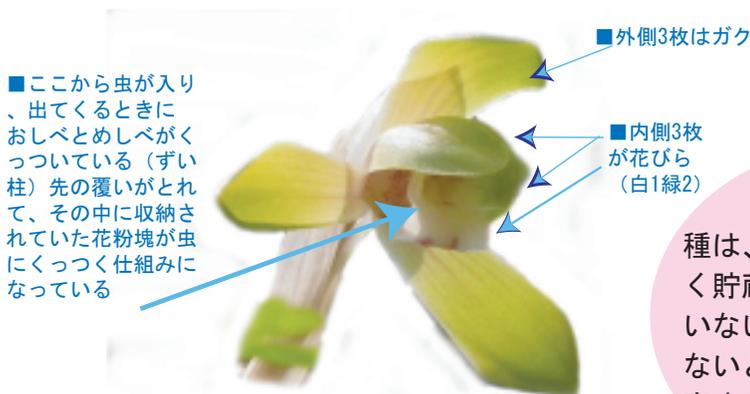
春のラン 「シュンラン」の仲間



春になり、いろいろな花が咲き始めました。今回は春に咲くランの仲間
で、「シュンラン」の花をご紹介します。

花は黄緑色なので、あまり目立ちませんが青々とした立派な長い葉を目
印に探すと見つけやすいですよ。太白の道の東斜面や、やすらぎの道・
出会いの道がトレイルから観察しやすい場所で咲いてくれます。

シュンランは花をお茶（欄茶）にしたり、酢の物や花酒にししたりと、
今も人と関わりのある花です。

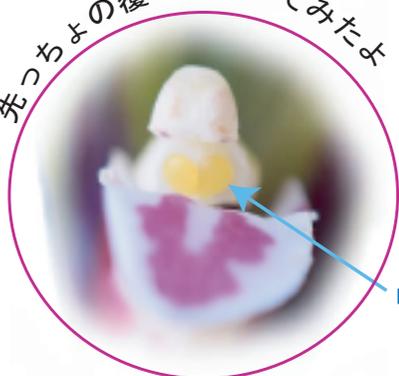


たね

種は、粉のようにとても小さく貯蔵養分をほとんど蓄えていないので、菌（菌根菌）がないと、発芽することも* 生育することもできません。

大きな花粉塊

先っちょの覆いを取って見たよ



花粉が1つの塊になっていて、花の花粉を全部まとめて運んでもらうようになっています。うまく受粉すると、たくさんの種子をつくることができます。

カモシカが食べた跡



葉

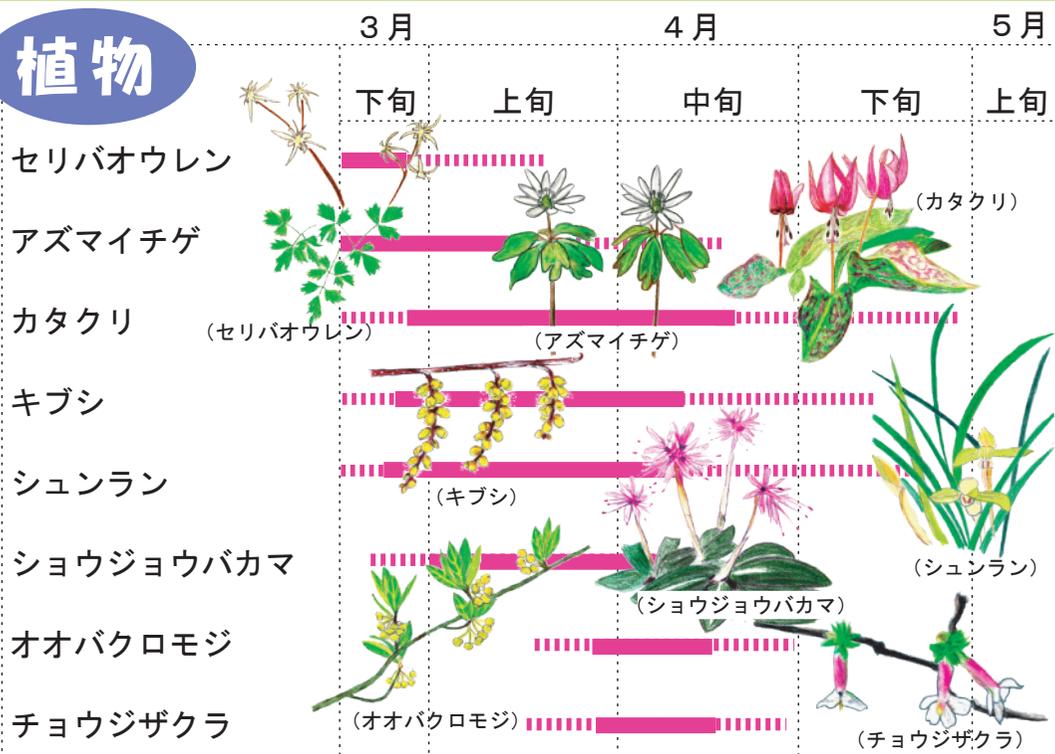
やすらぎの道にあるシュンランは花も、葉っぱも、カモシカに食べられてしまい、このような姿で発見されることがしばしばあります。おいしいのでしょうね・・・。

【レンジャー：黒川周子】

* 菌根菌は木材や落ち葉を分解して栄養を得る菌類です。その栄養を、シュンランはもらっています。

4月の生物ごよみ

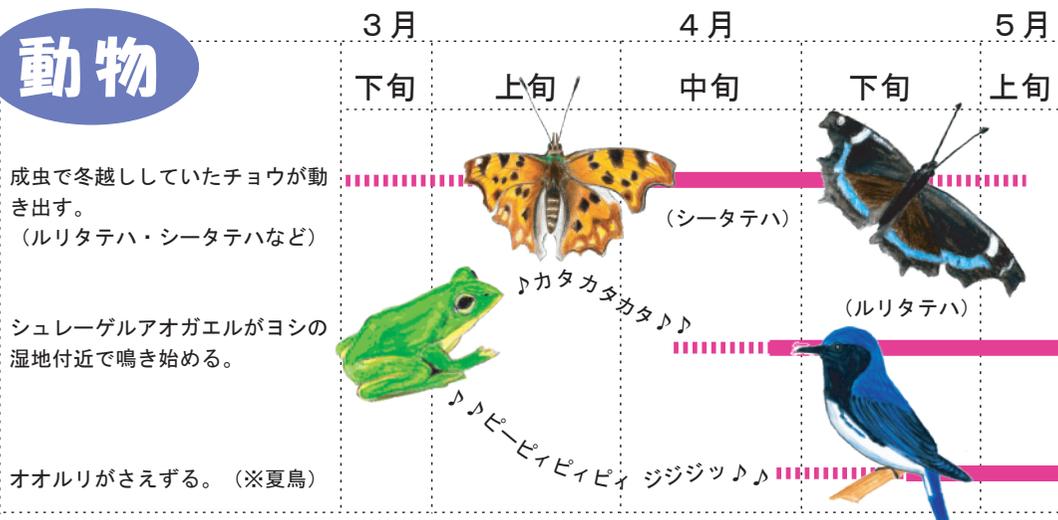
植物



カタクリは3月23日に『蝶の野原』で咲き始めました。昨年と比べ1週間ほど遅い開花になりました。センター周辺では4月中旬くらいまでが見ごろになります。ウグイスの初鳴きは、昨年と同じ3月18日に『トンボの沢』周辺で聞かれました。

【レンジャー：齋 正宏】

動物



【レンジャー：齋 正宏】

※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。



レンジャーの森の雑記帳



自然観察の森にまた春が巡ってきました。森の様子も樹々が芽吹き、刻々と変化していきます。来園者の人々にもカタクリの花はまだ？ヒメギフチョウは飛んでる？と窓口で尋ねられることもあり、春を待ちきれない様子が伝わってきます。そしてそんな春をたぶん一番待ち望んでいたのは森のすべてのいきものたちだったのかもしれませんが。真冬の凍てつくような星空の下で、あるいは暗い森の冷たい地面の下でいきものたちは、どんな思いでこの春を待っていたのでしょうか？ 気のせいかわのさえずりは春の到来を喜び、植物たちは輝く春の光を受けたくて手の平の様に葉を広げているようにも見えます。春は人にも森のいきものたちにも、ささやかな希望を抱かせるのかもしれませんが。私が観察の森に赴任してすでに3回目の春を迎えました。それは森の季節の移り変わりを3度体験したことになります。いつかはこの地を離れる時が来るのですが、森はいつも変わらず静かに見守ってくれるような気がします。



私が大好きなアメリカを代表する女性詩人のすてきな言葉があります。

〔希望には羽が生えていて魂にとまる エミリー・ディキンソン〕

【レンジャー：阿部正明】

季節を感じて楽しむ

森の 七十二候

第1回



ツバメが南の国からやってくる季節がきました。「玄鳥」というのはツバメの異名で、黒い鳥という意味です。

ツバメは土や泥を集めて巣を作ります。ツバメが巣を作るとその家は栄えるとも言われています。

飛びながら虫を食べるので、聞きなし(※)では「土食って虫食って渋〜い」だそうです。

ツバメが訪れると春もいよいよ本番！農作業も始まります。

玄鳥至

つばめきたる

4月5日から9日

観察の森で見られるツバメは、頭の赤いツバメと、腰が白いイワツバメです。昨年はツバメが4月9日、イワツバメが5月8日にはじめて観察され、9月まで随時見られました。

観察センターの軒下に巣を作ったことはないのですが、数年前、駐車場の傍にある高速道路の高架下にあるイワツバメが巣を作ったことがありました。残念ながらスズメに乗っ取られてしまい、その後は巣作りは確認されていません。

近くの団地に住む利用者さんのお住まいの集合住宅に、昨年巣を作っていたようですが、近隣住民の方から糞が汚いから壊してほしいと言われたそうです。ツバメにとって安住の地はないのでしょうか。

【レンジャー：遠藤和子】



センターに展示しているツバメの巣

※聞きなしとは、鳥の鳴き声を人間の言葉やフレーズに当てはめて覚えやすくしたもの



4月のイベント&お知らせ

◆おはよう野鳥観察

・新緑の森を歩き、講師の案内で野鳥の声と姿を探します。

【日 時】4月15日(土) 午前6時半～8時

【持ち物】歩きやすい服装、
観察用具(双眼鏡の貸出あり)
※参加申込み不要です。

◆春の植物観察会

・専門の講師により春に咲く草花について解説や案内を行います。

【日 時】4月22日(土)
午前10時～11時半

【定 員】20名(先着)
【持ち物】歩きやすい服装と靴
雨天時カッパ

【申込み】4月6日(木)
午前9時から電話で



◆太白山の春をたずねて

・若葉が美しい季節に講師による自然解説を交えながら、太白山の頂を目指します。

【日 時】4月29日(金)
午前10時～午後3時

【定 員】20名(先着)
【持ち物】歩きやすい服装と靴、雨具、
昼食、飲み物

【申込み】4月7日(金)
午前9時から
電話で



◆ゴールデンウィーク 特別ガイドウォーク

・新緑の雑木林をレンジャーが案内します。

【日 時】5月3日(水祝) 4日(木祝)
5月5日(金祝) 6日(土)
午前10時～11時半

【持ち物】歩きやすい服装と靴、飲み物
雨天時カッパ
※参加申し込み不要です。

毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日!

4月のテーマは「春の妖精たち」
2日、9日、16日、23日、30日です。
開催時間: 午前 10:00～11:30
: 午後 1:30～15:00

※30日午前中は「館長と森を歩こう」になります。



森のちいさな
アトリエ

準備してある材料を使って、
自由にクラフトが作れるコーナ
ーが新設されました。
誰でも無料で参加できます。
4月のクラフトは
ローズウィンドウです。



ヤマツツジの丘からヨシの湿地へ通じる橋が老朽化のため、しばらくの間通行止めになります。

4月の休館日

3日、10日、
17日、24日

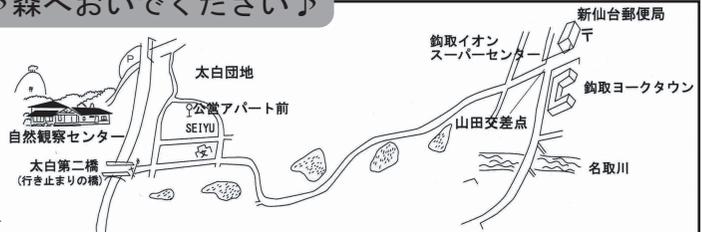
♪森へおいでください♪

宮城交通バスの場合

- | | | |
|------------|-------|-----------|
| ① 仙台駅 | 7番のりば | 乗車時間 約40分 |
| ② 長町駅東口 | 3番のりば | 乗車時間 約30分 |
| ③ 八木山動物公園駅 | 6番のりば | 乗車時間 約10分 |
- 【行先】①②③ 「太白団地經由山田自由ヶ丘庫車行」乗車
(※③のみ乗車可「太白団地、山田自由ヶ丘經由山台南ニュータウン行」)
いずれも 公営アパート前 下車→ 徒歩15分

お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



自然観察の森の最新情報、「森のおくりもの」
バックナンバーはWebでチェック!

2017年4月号(毎月1回5日発行)

発行:(公財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakan_moushikomi@sendai-green-association.jp

「社のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakan/index.html>